

県央エリア

■秋田市【日新小学校増改築等事業】

1月18日開札で3工種公告、建築工事は予価26.4億円

秋田市教育委員会総務課は、同市新屋栗田町24の1地内の日新小学校増改築等事業に関し、各3者JVにて建築、電気設備、機械設備工事を5年1月18日の開札で公告した。3工種とも総合評価落札方式による公募型指名競争にて執り行う。参加申込書の締め切りは12月19日まで。予定価格は建築工事が26億4,700万円、電気設備工事が3億9,900万円、機械設備工事が3億8,660万円。開札後1月27日に仮契約し、議会承認を経て本契約を交わす。工事概要は、敷地面積16,477.72㎡内に、校舎棟が木造一部鉄筋コンクリート造3階建て、延べ床面積6,775.30㎡、給食棟が鉄骨造2階建て、延べ床面積584.36㎡、渡り廊下を含む屋内運動場棟は鉄筋コンクリート造一部鉄骨造2階建て、延べ床面積2,300.16㎡（合計面積9,659.82㎡）で整備する。工期は6年11月29日まで。

現在、改築に伴う造成工事を中央土建が5年3月24日工期で、日新小学校普通教室棟一部解体およびプール解体工事を明和ハウス工業が5年1月31日工期で推進中だ。

計画は、老朽化が著しい日新小学校について、増改築および敷地拡張を行うもの。同小学校は築48年が経過し校舎等や校内設備の老朽化が著しいものの、敷地が狭隘なことからこれまで学校運営を継続しながらの大規模改造工事を実施することができず、また今後も困難なことから、敷地を拡張し仮設校舎を不要とする増改築を立案した。

今後の工事計画としては、5年度から6年度に校舎棟および屋体棟改築工事、備品等購入、7年度に既存校舎等解体工事、8年度に校庭整備工事、家屋調査（事後）を行い事業完了に向かう。各年度当初予算案へ予算要望して各業務、工事等を発注する見通しだ。

3年12月の教育産業委員会にて新校舎の概要を公表しており、敷地北側に給食棟（調理室、下処理室、食品庫、休憩室等）、その隣に教室棟を建設する。教室棟1階には、1年生教室、職員室、昇降口を挟んで校長室、会議室、保健室、特別支援室（1～3）等を配置する。2階北側に2年生教室、中央に図書室、理科室、外国語室（1・2）等を挟んで西側に3年生教室を、3階には4年生から6年生の教室を配置する。校舎棟と渡り廊下で接続する屋体棟にはアリーナのほか、1階に音楽室、準備室等を、2階に図工室、家庭科室等を設ける。

同小学校の現在の施設規模は、校舎棟が鉄筋コンクリート造4階建て、延べ床面積6,524㎡。昭和47年に建設され、その後48年、平成17年に増築された。体育館棟は鉄骨造平屋建て、延べ床面積868㎡、昭和49年建設。

なお、地質調査を秋田ボーリングが、用地調査をウヌマ地域総研が担当した。また、過年度、将来的に建て替えも想定した地盤調査として、地質調査と、地下水流向・流速測定業務3件を秋田ボーリングに委託し実施した。基本・実施設計業務は村田弘建築設計事務所が担当した。